

PRESS RELEASE

グローバルスマートプロジェクターブランド「XGIMI」
アメリカ・ラスベガスで開催された CES 2023 にて、業界を変える
Intelligent Screen Adaptation 2.0 を発表
～今後発売予定の新製品「MoGo2Pro」にも搭載～



家庭用スマートプロジェクターのパイオニアブランドである「XGIMI（エクスジミー）」は、アメリカ・ラスベガスにて1月5日（木）から8日（日）まで開催されたCES 2023の同社ブースにて、業界を変える最新技術 Intelligent Screen Adaptation 2.0 を発表したことをお知らせします。こちらの最新テクノロジーは、今後発売予定の新製品「MoGo 2 Pro（モゴツープロ）」にも搭載されます。

■ Intelligent Screen Adaptation 2.0 (ISA 2.0) について

スマートプロジェクターは、従来のプロジェクターとは異なり、必要な場所に瞬時に設置できる柔軟性に優れているため、普及が進んでいます。

プロジェクターにおける「スマート」とは、スクリーンや部屋にある白い壁面などそれぞれの状況や場所に合わせて素早くピントや画角を調整することを意味します。従来のISA技術でも素早い調整が可能でしたが、数秒の短い待ち時間と視聴体験が中断される点が課題として残っていました。CESで発表された最新の「ISA 2.0」では、従来のISA技術の課題を克服しました。

ISA 2.0テクノロジーには、インテリジェントで使いやすいセットアップ機能に加え、**シームレスオートキーストーン補正機能**、

シームレスオートフォーカス機能、インテリジェント・アイプロテクション機能の3つの追加機能があります。

ISA 2.0 は、強力なハードウェアと産業統合の強みを基盤として、投影の容易さにおいて新たなレベルまで達しました。XGIMI は、プロジェクターが家庭で想定される様々な利用シーンに対応できるよう、あらゆる工夫をしています。大画面の表示性能や使い勝手の良さ、セットアップの利便性など、スマートプロジェクター製品はこれらの優れた機能を備えて、急速に進化を続けています。

【主な機能特徴】

●シームレスオートキーストーン補正／シームレスオートフォーカス機能

ISA 2.0 は、数秒のうちに、非常に正確に、素早く、中断することなく台形補正とフォーカシングを行います。

業界をリードする 3D ToF と高精度 CMOS ソリューションを搭載し、1 兆レベルのデータが毎秒リアルタイムで処理されるため、より正確で高速な自動台形補正とオートフォーカス補正を実現します。

●インテリジェント・アイプロテクション機能

インテリジェント・アイプロテクション機能は、プロジェクターの光源を覗き込んでしまった場合でも、人の存在を感知し即座に減光して目を保護します。

●インテリジェント・スクリーンアライメント機能

インテリジェント・スクリーンアライメント機能は、オリジナルの ISA テクノロジーの一部であり、ISA 2.0 でも利用可能です。

これは、プロジェクタースクリーンを自動的に識別し、ディスプレイをそれぞれのエッジにぴったりと合わせるもので、手動で調整する必要がありません。

●インテリジェントな障害物回避機能

新しいスクリーン検知システムによるインテリジェント障害物回避機能は、投影領域内の障害物を識別します。台形補正を行う際、ディスプレイは壁の障害物を正確に回避し、より適切な投影面を見つけます。多くの壁面装飾がある家庭では、ユーザーの時間を大幅に節約できます。

●1 万倍以上のデータを解析

ホームプロジェクターでは、専用に開発した 3D ToF の奥行き知覚モジュールと高精度 CMOS (Complementary Metal Oxide Semiconductor) を使用しています。この 3D ToF で知覚される奥行き情報量は、従来の 1 点 ToF の 1 万倍に達します。新たな視覚認識システムとの組み合わせにより、ソフトウェアとハードウェアの新しいソリューションを構築し、環境に合わせて映像を柔軟に適応させることができるようになりました。

●ISA 2.0 によって改善されたポイント

ISA 技術は、光波が投影面に当たってから反射するまでの時間を測定します。ISA 2.0 では、従来に比べ、光源と投影面との距離をより速く計算し、その空間の奥行きマップを描画します。このように、バージョンアップした ISA の技術は、これまで実現できなかった周囲の詳細をより正確に収集し、それに合わせて投影を完璧に調整することができます。

■ 使い勝手の良さをコアバリューに

ISA 2.0 技術は、XGIMI が自社開発した光学エンジンを搭載した最新機種「MoGo 2 Pro」によって実証されています。従来のプロジェクターでは、角度の選択、台形補正、ピント合わせの工程が必要不可欠でした。一度固定したものを、再び手動で再調整する必要があります。

XGIMI は、常に製品のコアコンピタンスの向上を最優先とし、画期的なイノベーションを継続的に行い、その能力を発揮してプロジェクターの普及に寄与してきました。2017 年には、MEMC 運動補正技術をプロジェクター製品に初めて適用し、投影された大画面をより滑らかで安定した画質を実現しました。2019 年には、自動台形補正技術、熱ピンぼけ補正技術、グローバルシームレスフォーカス、ロスレス光学ズーム技術を初めて実装しました。2021 年には、自動画面調整、知能障害物回避、環境光適応、リアルタイム・アイプロテクションなどの機能がアップデートしました。2023 年は、さらに多くの機能が登場する予定です。

■ ISA2.0 によって、より本物の映画館に近い映像体験を

XGIMI は、手動とリモートフォーカスから自動フォーカスに発展するのに 3 年、自動フォーカスから ISA 2.0 に発展するのに 2 年の歳月を費やしました。ISA 2.0 では、シームレスな自動台形補正機能、自動スクリーン配置機能、インテリジェント障害物回避機能、リアルタイム・アイプロテクション機能が統合され、プロジェクターの利便性が向上しました。

スマートプロジェクターは、使い勝手が良く誰にとっても利用しやすいことが重要です。なぜなら、ユーザーはプロジェクターの調整作業よりも映画を見ることに多くの時間を費やしてこそ、本物の映画館のような感覚を体験することができるからです。だからこそ、XGIMI は ISA 2.0 をはじめ、大画面で映画を楽しむためのあらゆる機能を開発し続けていきます。

XGIMI について

XGIMI は 2013 年に設立された、グローバルな家庭用スマートプロジェクターのパイオニアブランドです。アメリカ、ヨーロッパ、日本、中国など 100 以上の国と地域で、約 400 万人のユーザーから選ばれており、2021 年には IPO を達成しました。

今後も革新的なカスタマーエクスペリエンスを追求し、グローバルマーケットリーダー、そして世界一のプロジェクションテクノロジーカンパニーになることを目指します。

XGIMI 公式サイト：<https://jp.xgimi.com/>